OPTEX

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

# ワイヤレスセキュリティRS5シリーズ《受信器・主装置》

## 取扱説明書

## ご使用になる前に必ずお読みください。

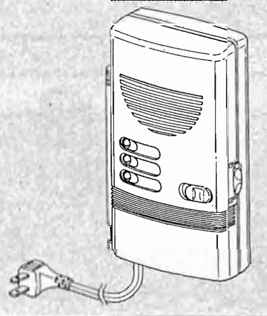
この取扱説明書は、保守・管理のために、大切に保管してください。

（取り付け方法、各スイッチの設定、外部出力端子については裏面の施工説明書をお読みください。）

レシーブステーション S-RS 5

レシーブステーションS-RS 5は従来のワイヤレスセンサシステム○○－1FJ・○○－2とは互換性がありません。

技術的条件適合認定品



## はじめに

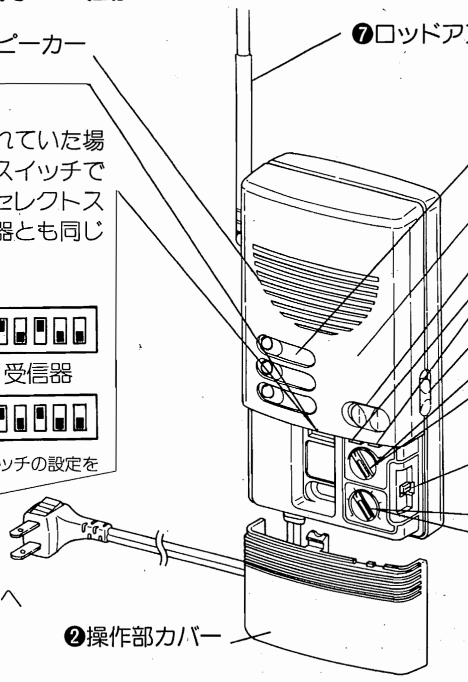
S－RS５（受信器）は、ワイヤレスセキュリティS－TD５及びS－TS５（送信器）と組み合わせて使用し、センサ検知時に小電力セキュリティ電波を使用して、電話回線などに自動通報装置等を介して緊急通報を行うための装置です。

この無線装置は、配線を無くして電波で連絡しているため、システムの設置・増設・移設か容易であり、かつ、お部屋の美観を損なわないという特長を有しております。

## 電気通信回線設備への接続

この無線装置は、電気通信回線設備に接続して使用するものです。ただし、S－RS５は自動通報装置等（技術基準適合認定品に限ります。）を介して電気通信回線設備に接続して使用するため、利用する回線の種別は特定していません。S－RS５の自動通報装置等（認定品）への接続は、S－RS５の無電圧接点出力端子（第１章の⑮）を自動通報装置等（認定品）のセンサ入力端子へ接続してご使用ください。

## 1．各部の名称と働き



⑬スピーカー

⑦ロッドアンテナ

⑤場所表示灯（信号受信時、侵入のあった場所を表示）

①本体

⑪モード切換スイッチ

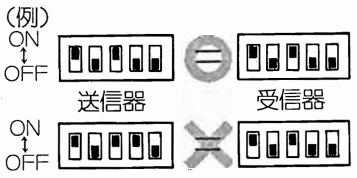
⑫モード表示灯 {緑色点灯…防犯報知モード / 赤色点灯…防犯警戒モード}

④電源スイッチ

⑥セレクトスイッチ

ご近所で本商品を使われていた場合の混信を防ぐためのスイッチです。同一システム内のセレクトスイッチは送信器・受信器とも同じ設定にしてください。

（例）




万一混信した場合はセレクトスイッチの設定を変更してください。

⑧音量ツマミ

防犯報知音のみを調整します。最大75ホーン（１m前方にて測定）(防犯警戒音及び非常通報音は最大音量となります。)

⑨キャンセルタイマスイッチ

防犯警戒モード設定時にONにするとキャンセルタイマがはたらきます。

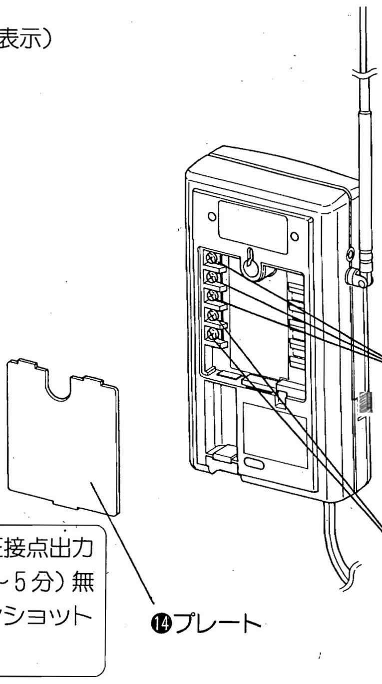
③電源プラグ

ＡＣ１００Ｖのコンセントへ（電源コード２m）

②操作部カバー

⑩出力保持タイマ

防犯警戒音及び非常通報音と有電圧接点出力の出力時間を調整します。(約３秒～５分）無電圧接点出力の出力時間は３秒ワンショット出力です。



⑭プレート

⑮無電圧接点出力端子
DC24V、AC50V、200 mA
自動通報装置等を接続
（防犯警戒モード時及び非常通報信号を受けた時に出力）

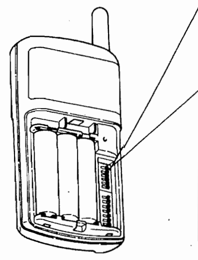
（自動通報装置、ベルの接続については「10.外部出力接続端子」を参照してください。）

⑯有電圧接点出力端子
DC12V、70mA(抵抗負荷）
ベル、ブザー等を接続
（防犯警戒モード時及び非常通報信号を受けた時に出力）

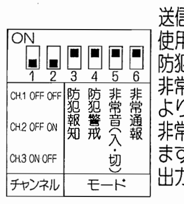
## 2．操作方法

ワイヤレスセキュリティRS５シリーズは、「非常通報モード」「防犯警戒モード」「防犯報知モード」の３つのモードが使用できます。
それぞれのモード動作と設定方法は、以下の通りです。

### 非常通報モードの設定（送信器の設定が「非常通報」に設定されている送信器を使用します）

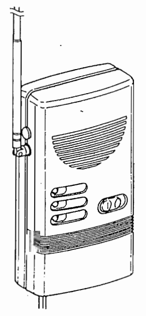


チャンネル・モードスイッチ

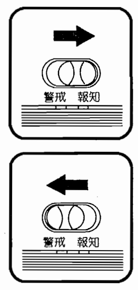



送信器の非常通報設定をONで使用しますと、受信器の設定が防犯警戒・防犯報知に関わらず非常通報音を発し、接点出力により出力します。
非常音（入・切）をOFFにしますと非常通報音を消し、接点出力のみの動作にできます。

非常通報音及び接点出力時間は防犯警戒モード同様⑩出力保持タイマーにて設定します。



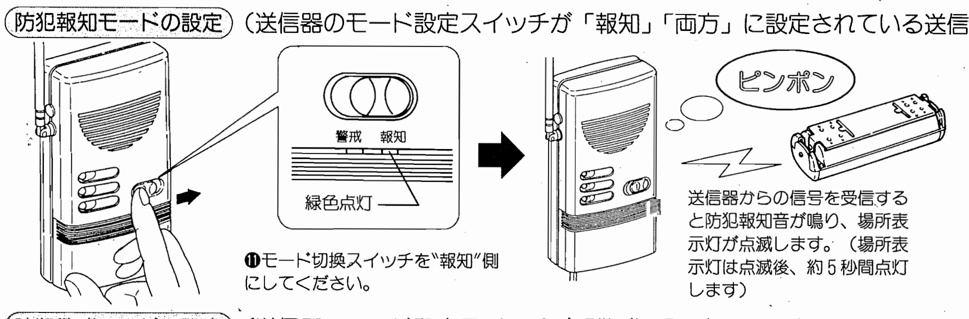
すべての場所表示灯が早い点滅（0.2秒間隔)を３秒間おこい、設定したチャンネルを示す場所表示灯が早い点滅を続けます。




点滅している場所表示灯を消すには、モード設定が防犯警戒モードの場合、防犯報知モードにします。

モード設定が防犯報知モードの場合、防犯警戒モードにします。

### 防犯報知モードの設定（送信器のモード設定スイッチが「報知」「両方」に設定されている送信器を使用します）




⑪モード切換スイッチを"報知"側にしてください。

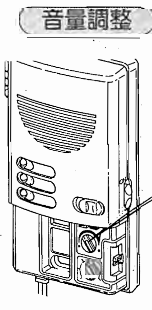
送信器からの信号を受信すると防犯報知音が鳴り、場所表示灯が点滅します。（場所表示灯は点滅後、約５秒間点灯します）

防犯報知音はチャンネルごとに３種類あります。

| | |
|---|---|
| CH１ | ピンポン |
| CH２ | ポロロン |
| CH３ | ピッピッ |

#### 音量調整

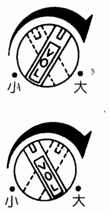
（防犯報知音のみ音量を調整することができます。）



②操作部カバーをはずして、⑧音量ツマミで調整してください。

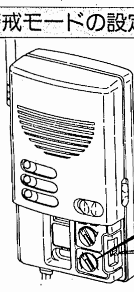
音量を大きくする場合
⑧音量ツマミを矢印と同じ方向（大の方向）へまわしてください。

音量を小さくする場合
⑧音量ツマミを矢印と逆の方向（小の方向）へまわしてください。

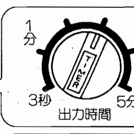



※⑧音量ツマミを矢印と逆の方向(小の方向)へいっぱいまでまわすと、音量は０(無音)になります。

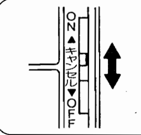
### 防犯警戒モードの設定（送信器のモード設定スイッチが「警戒」「両方」に設定されている送信器を使用します）



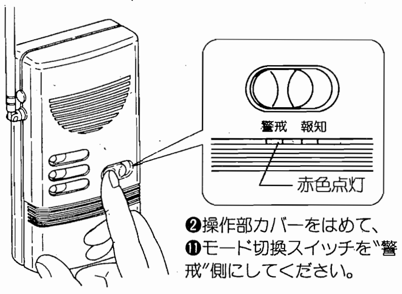
防犯報知モードの状態で②操作部カバーをはずしてください。



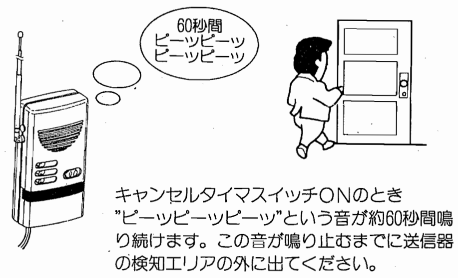

⑩出力保持タイマ
防犯警戒音と有電圧接点出力の出力時間を設定してください。
３秒～５分の可変（無電圧接点出力は３秒ワンショット出力）




⑨キャンセルタイマスイッチ
防犯警戒モード設定時にONにすると、60秒間送信器からの信号を受信しなくなります。この間に外出をしてください。

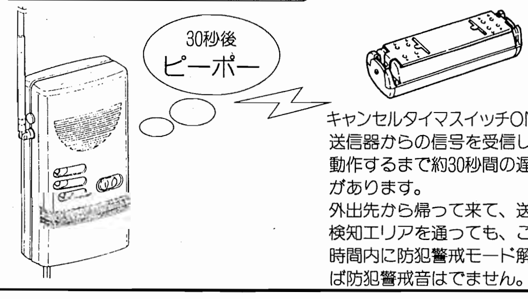



②操作部カバーをはめて、⑪モード切換スイッチを"警戒"側にしてください。

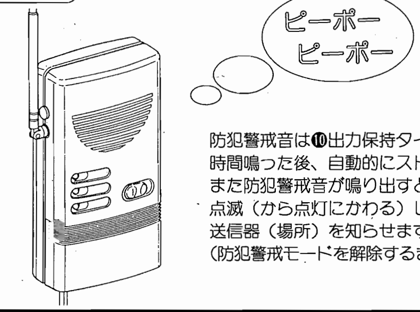



キャンセルタイマスイッチＯＮのとき"ピーッピーッピーッ"という音が約60秒間鳴り続けます。この音が鳴り止むまでに送信器の検知エリアの外に出てください。

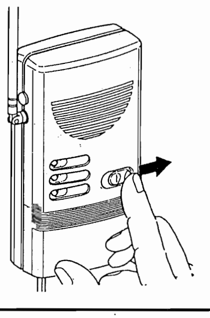
### 防犯警戒音・防犯警戒モードの解除




キャンセルタイマスイッチONのとき送信器からの信号を受信してから動作するまで約30秒間の遅れ時間があります。
外出先から帰って来て、送信器の検知エリアを通っても、この遅れ時間内に防犯警戒モード解除すれば防犯警戒音はでません。



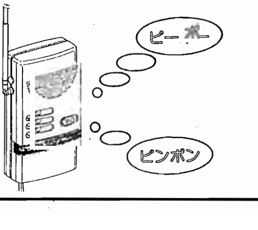

防犯警戒音は⑩出力保持タイマで設定された時間鳴った後、自動的にストップします。
また防犯警戒音が鳴り出すと⑤場所表示灯が点滅（から点灯にかわる）して信号を出した送信器（場所）を知らせます。
(防犯警戒モードを解除するまで点灯します。)



防犯警戒音を途中で止めるときや防犯警戒モードを解除するときは、⑤場所表示灯で異常のあった場所を確認してから、⑪モード切換スイッチを"報知"側にしてください。

## 3．送信器の電池交換の合図

送信器の電池は１年を目安に交換してください。
電池が消耗している送信器が動作した場合、受信器の防犯警戒音・非常通報音もしくは防犯報知音が通常の音よりも低い音でなります。
また、⑤場所表示灯が点滅を続けますので、該当する場所に取り付けられている送信器の電池をすみやかに交換してください。
電池が消耗したまま引き続き使用しますと、送信器が動作しなくなったり、異常動作を起こす原因になります。
場所表示灯の点滅はモード切換スイッチもしくは電源スイッチを操作することにより消灯します。

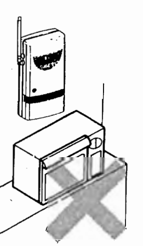


**施工説明書** 受信器の取り付けや初期設定については下記の項目をお読みのうえ行なってください。

## 4. ご注意ください

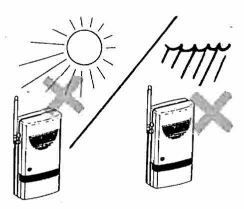
ワイヤレスセキュリティRS 5シリーズをご使用の際には、下記の項目にご注意ください。

1. 他の電気製品



次のような機器からの影響で受信しにくくなる可能性があります。パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モータを使用した機器。（送信器の誤動作、受信器の動作不良の原因になります。）

2. 屋外には取り付けないでください



S−RS 5は屋内専用機器です。屋外での使用はおやめください。屋外で使用されますと機器の故障の原因となります。

3. 海外で使用しないでください

ワイヤレスセキュリティRS 5シリーズは日本の国内専用機器です。日本以外の国で使用した場合、その国の法律で罰せられる事がありますので、絶対に、海外で使用しないでください。

4. 分解･改造をしないでください。

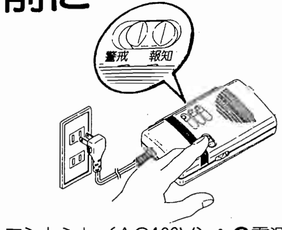
分解・改造は法律で禁止されています。又、機械の故障・火災の原因にもなりますので絶対に行なわないでください。

5. 次のような条件で使用しますと、電池到達距離が、100mより短くなることがあります。
○送信器と受信器の間にスチールドア、鉄筋コンクリートなど金属性の障害物がある場合。
○送信器もしくは受信器の取付面が金属の場合。（取付面の裏に金属製の物、フィルム等がある場合。）
○放送局等の強い電波を出している所の近く。
○高圧線等の電気的ノイズを多くだしているところの近く。
○受信器のロッドアンテナがいっぱいまで伸びていない場合。
6. 機器本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

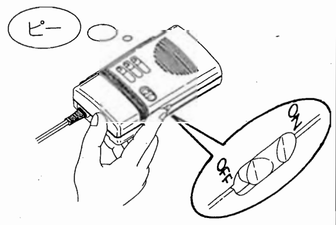
## 5. お取り付けの前に

動作確認

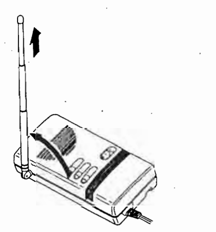
システムをお取り付けいただく前に必ずご使用いただく場所での受信確認を行なってください。



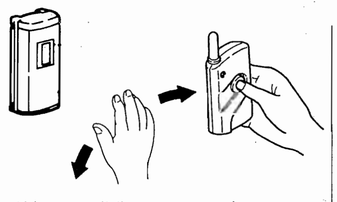

コンセント（AC100V）へ❸電源プラグを差し込み、モード切換スイッチを防犯報知モードにしてください。



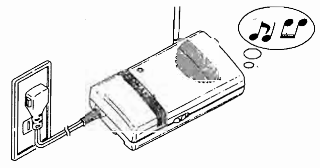

❹電源スイッチをONにしてください。"ピー" という音と共に⓬防犯報知モード表示灯が点灯します。



❼アンテナを引き起こしてください。



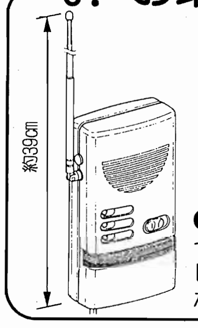
送信器を動作させてください。S-TD 5の場合、検知窓の前でゆっくりと手を左右に動かしてください。S-TS 5の場合、送信ボタンを押してください。



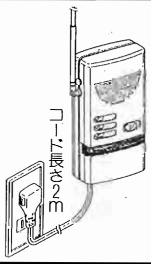
受信器が送信器からの信号を受信すると、❺場所表示灯が点滅（から点灯にかわる）して防犯報知音がなります。
（送信器の設定が非常通報モードの場合非常通報音がなります。）

## 6. お取り付けの方法

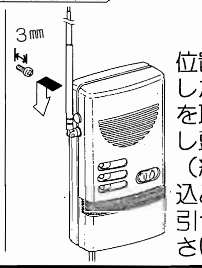
お取り付け場所を決めてください。



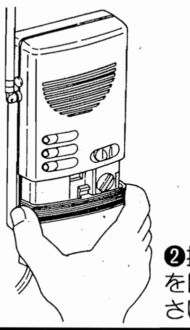

❼アンテナをいっぱいまで伸ばしてもじゃまにならない場所。



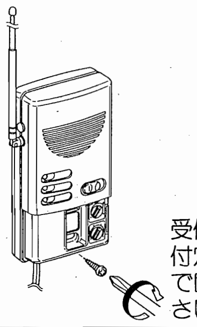

電源コード（2m)がコンセントまで届く場所。




位置が決まりましたら取付ビスを取付面より少し頭を浮かせて（約3㎜）ねじ込み、❶本体を引っかけてください。



❷操作部カバーをはずしてください。



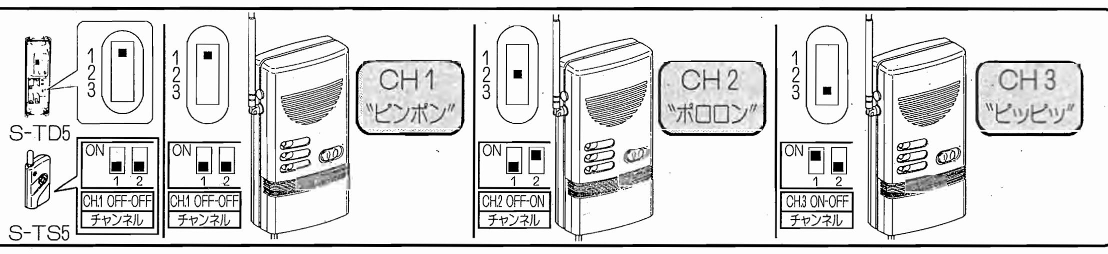
受信器下部の取付穴を取付ビスで固定してください。

❼アンテナをいっぱいまで引き伸ばして❷操作部カバーをしてください。

## 7. 音色の選択

S-RS 5には送信器判別機能があります。
- 防犯報知音の3種類の使い分け
- 動作したセンサの場所を表示

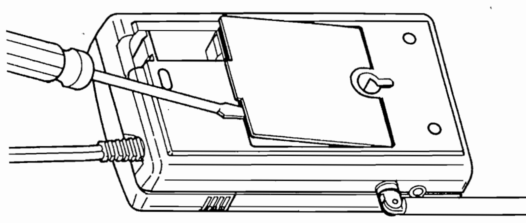
ご使用になる音色・場所表示の選択は送信器のチャンネル設定スイッチにより行なってください。



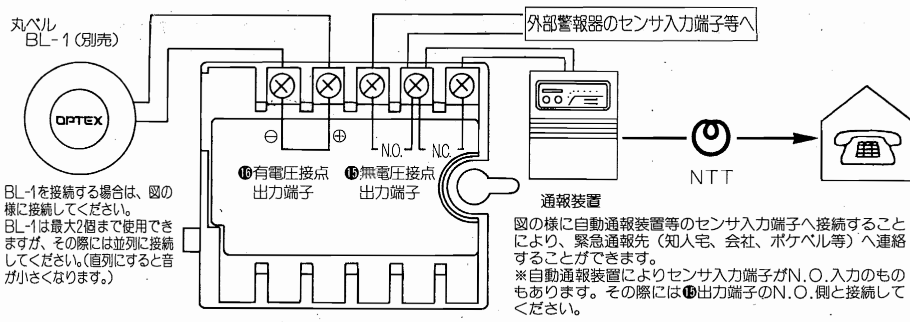

## 8. モードの設定

S-RS 5でモード設定した場合、そのモードで使用できるS-TD 5およびS-TS 5（送信器）は、各送信器のモード設定スイッチの設定により決まりますので、選択を間違わないようにしてください。

## 9. 外部出力接続端子



⓮プレートを⊖ドライバーなどで開けてください。




BL-1を接続する場合は、図の様に接続してください。
BL-1は最大2個まで使用できますが、その際には並列に接続してください。（直列にすると音が小さくなります。）

図の様に自動通報装置等のセンサ入力端子へ接続することにより、緊急通報先（知人宅、会社、ポケベル等）へ連絡することができます。
※自動通報装置によりセンサ入力端子がN.O.入力のものもあります。その際には⓯出力端子のN.O.側と接続してください。

⓫無電圧接点出力（DC24V、AC50V、200mA）
- 防犯警戒モード時のみ出力します。（但し、非常通報に設定された送信器を動作させた場合モードの設定にかかわらず出力します。）
- 出力時間は3秒です。（⓾出力保持タイマの設定とは関係なく3秒ワンショット出力）
- AC100V機器を直接ON/OFFすることはできませんのでご注意ください。

⓰有電圧接点出力（DC12V、70mA）（抵抗負荷）
- 防犯警戒モード時のみ出力します。（但し、非常通報に設定された送信器を動作させた場合モードの設定にかかわらず出力します。）
- 出力時間は⓾出力保持タイマで設定してください。

## 10. 異常時の点検について

| 症状 | 確認項目 | 処置 |
| --- | --- | --- |
| まったく動作しない | 受信器の電源は入っていますか? | 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにしてください。 |
| | 表示灯が点灯していますか? | 点灯していない場合は機械の故障です。電源プラグをコンセントから抜き、お買あげ店もしくは弊社へお申し付けください。 |
| | セレクトスイッチは送信器・受信器で同じ設定になっていますか? | 「1.各部の名称と働き」の❻セレクトスイッチを参照してください。 |
| | 送信器・受信器間が100m以内になっていますか? | 100m以内で使用してください。 |
| | 送信器・受信器間に電波を遮断するものがありませんか? | 遮断物を避けて設置してください。 |
| | キャンセルタイマスイッチがONになっていませんか? | ONになっている場合防犯警戒モード時にセンサが動作しても防犯警戒音は約30秒後に鳴るように設定されています。 |
| | モードスイッチの設定は適切ですか? | 10章を参照してください。 |
| 誤動作する。 | 検知エリア内に犬や猫等の小動物が出入りしていませんか? | 送信器を壁取付にする等して小動物を検知することのないようにしてください。 |
| | 検知エリア内に急激な温度変化を起こすもの（ストーブ、FAX等）はありませんか? | 検知エリアからはずれるように温度変化を起こすものを移動するか、検知エリアの調整を行なってください。 |
| | ご近所でワイヤレスセキュリティRS 5シリーズが使われていませんか?（その信号を受信器が受けている可能性があります。） | セレクトスイッチの設定を変更してください。「1.各部の名称と働き」の❻セレクトスイッチを参照してください。 |
| | 音が低くなっていませんか。 | 送信器の電池が消耗しています。電池を新しいものと交換してください。 |
| 音量ツマミを調整しても防犯警戒音・非常通報音が小さくならない。 | 正常な状態です。 | 音量ツマミにより調整できるのは防犯報知音だけです。 |
| 音が低い音で鳴るようになった。 | 送信器を動作させたときに場所表示灯が点滅し続けていませんか? | 送信器の電池が消耗しています。電池を新しいものと交換してください。 |
| 外部への連絡を行わない。 | 自動通報装置が動作していますか? | 受信器と自動通報装置の接続が正しく行えているか確認してください。（「9.外部出力接続端子」参照） |

以上の点検を行なっても原因がわからないときには、お買あげ店もしくは弊社へご相談ください。

## 11. システム機器の設置例

①事業用電気通信回線設備への接続

【自動通報装置等（認定品)】＋【S-RS 5】（1台）＋【S-TD 5】（最大3台まで）
＋【S-TS 5】（最大3台まで）

②事業用電気通信回線設備と外部機器への接続

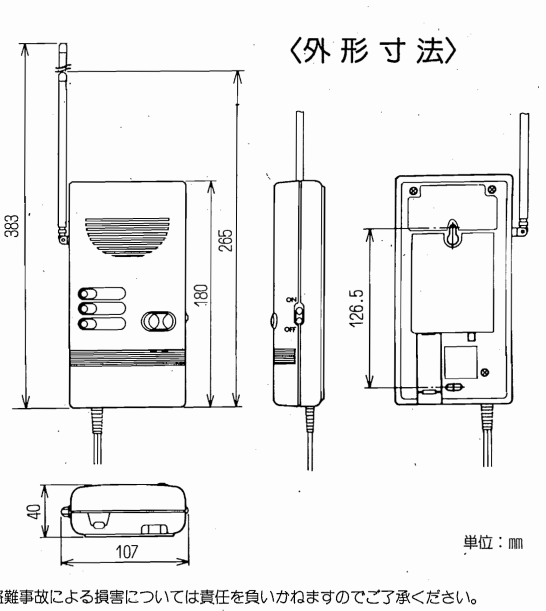
【自動通報装置等（認定品)】＋【S-RS 5】（1台）＋【S-TD 5】（最大3台まで）
＋【S-TS 5】（最大3台まで）
＋【外部機器】（ベル等1台）

## 12. 仕　様

| 小電力セキュリティシステムの無線設備 S-RS 5 | | |
| --- | --- | --- |
| 電源電圧 | | AC100V 50/60HZ |
| 消費電力 | | 6 W（最大） |
| 標準受信距離 | | 100m（周囲の状況により距離が短くなることがあります。） |
| 使用周波数 | | 426MHz帯 |
| 電波型式 | | F2D |
| セレクトスイッチ切換数 | | 32通り |
| 受信チャンネル判別数 | | 3チャンネル |
| 音色 | 防犯報知音 | チャンネル①ピンポン ②ポロロン ③ピッピッ 音量 0~75dB（前方1m） |
| | 防犯警戒音 | チャンネル①~③ピーポー |
| | 非常通報音 | チャンネル①~③ピーポー |
| 無電圧接点出力 | | DC24V、AC50V、200mA、1C接点 |
| 有電圧接点出力 | | DC12V、70mA抵抗負荷 |
| 表示灯 | 防犯報知モード | 緑色角灯点灯 |
| | 防犯警戒モード | 赤色角灯点灯 |
| | 場所表示 | 1~3CH赤色丸灯 |
| 使用温度範囲 | | −10℃~+40℃ |
| 設置場所 | | 屋内・壁面 |
| 重量 | | 約550g |
| 付属品 | | 取付ビス2本 場所表示シール1シール |

仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
（お断り）この商品は盗難防止器ではありません。万一発生した盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

〈外 形 寸 法〉




単位：㎜


**オプテックス株式会社**

セキュリティ事業部　TEL(077)524-6946　FAX(077)524-3201

本　　社　〒520-0801　滋賀県大津市におの浜4-7-5　TEL(077)524-6990
東京営業所　〒160-0023　東京都新宿区西新宿6-14-1　TEL(03)3344-5775
新宿グリーンタワービル18F


5907030　H13.6.